

11月26日(日)  
本イベントに登場!!



## 福島出身の若者が語る “ふくしま”

FUKUSHIMA  
NARRATIVE SCHOLA  
CARAVAN



### はじめまして! 私たちは 「ふくしまナラティブ・スコラ」修了生です。

「ふくしまナラティブ・スコラ」とは、2020年度から開始し4年目を迎える、高校生対象のプレゼンテーション講座です。

「ナラティブ」は自分自身が主体となって語る表現技術のこと、「スコラ」は学問の技法や思考の過程を意味する言葉です。東日本大震災と原子力災害を経験した福島県のこれまでの歩みを振り返り、またさまざまな経験を持つゲストやメンバーとの交流を踏まえ、ふくしまと自分自身のつながりを言語化し、「自分だからこそ伝えたいこと」を探求。決められたあらすじを伝えるのではなく、一人ひとりがそれぞれの視点で語るべきことを構築しました。



これまでは福島県内でプレゼンテーション大会を開催してきましたが、今年度は県外のさまざまな場所に赴き、近い距離感で「私とふくしま」を伝える“キャラバン隊”を結成しました。「ふくしまナラティブ・スコラ」を初年度の2020年度に修了し、大学生に成長した3人がふくしまについての強い想いを全国各地で発信しています。

### 「ふくしま」と「私」の 〈過去、今、未来〉をつなげてみる。

「ふくしまナラティブ・スコラ」では、これまでの受講生が一堂に会するミニイベントを定期的に行っていました。

8月には修了生・現役生18名を集め、ワークショップを実施しました。受講当時に語ったテーマを円の中心に据え、当時と比較して〈今〉の私がふくしまについてどう感じているか、〈未来〉の私はふくしまとどんな関係性でありたいか、18名それぞれが言語化して貼り出し、お互いの想いを共有しました。

